

# 一般質問



9月7日、10日、11日の3日間わたって一般質問が行われました。一般質問とは市政全般について市当局の考えなどを聞くもので、23人の議員が質問を行いました。主な内容は次の通りです。(正式名称は欄外参照) 会派名および質問方式は略称です。

## 部落差別解消に向けた取り組みを

**問** 部落差別解消推進法の周知を徹底する取り組みを強化すべきである。また、同問題に関する相談体制の充実とともに、学校・社会教育等で部落問題学習を進めるための人材育成が急務だと考える。部落差別解消推進法の施行を踏まえ、本市における部落差別解消にかける市長の意気込みを問う。

**答** 本市では、「人権を尊重し、人の多様性を認め合おう」との実現に向け、あらゆる人権問題の解決に向けた取り組みを進めている。同問題についても、部落差別解消推進法を踏まえ、「福岡市人権教育・啓発基本計画」に基づき、解決に向けた取り組みを進めていく。

**問** 西日本豪雨の災害対応および避難所運営体制の再点検を

**問** 7月の西日本豪雨では、ため池の堤体、室見川の護岸、中学校運動場のり面の一部崩壊等が発生しているが、今後の対応方針を問う。避難所運営については、校区担当職員と避難所派遣職員との連携をマニュアルに入れ込んでおくなど再点検が必要ではないか。

**答** 災害復旧に向けた今後の対応については、国庫補助事業を活用するなどして、速やかに災害復旧工事を実施していく。避難所



避難所(体育館)の様子

**問** 平成30年7月豪雨のような大雨が降り続く中、遠くの避難所まで移動するのは、住民にとって危険と不安を伴うものである。地域の実情に応じ、指定避難所以外に避難できる場所を確保しておくことが重要であると考えながら、所見を問う。

**問** 平成30年7月豪雨のような大雨が降り続く中、遠くの避難所まで移動するのは、住民にとって危険と不安を伴うものである。地域の実情に応じ、指定避難所以外に避難できる場所を確保しておくことが重要であると考えながら、所見を問う。

**問** 避難所については、最寄りの避難所に、より安全に避難

**問** 被災者の復旧支援のため、公的保険システムの検討を

**問** 巨大台風などによる想定外

**問** 被災者への復旧支援のため、公的保険制度については、

することが重要と考えており、指定避難所のほか、大学等とも連携して避難所等の確保を進めている。今後も、地域の意見も伺いながら、地元

**問** 近年拡大している自然災害に対する自治体による独自の支援策の拡充は、市民の不安を払拭し、安全・安心に直結する都市に近づくことになると考える。本市独自に災害復旧に関する被災者への支援制度の充実を図るべきと考えながら所見を問う。

**問** 被災者への支援制度については、国において、被災者に対する国の支援の在り方や、自然災害による損害を補償する保険や共済への加入についての今後の取り組みの在り方などの検討が進められているところであり、今後の国の動向などを注視しながら検討していきたい。

**問** 被災者の復旧支援のため、公的保険システムの検討を

**問** 被災者への復旧支援のため、公的保険制度については、

**問** 被災者への復旧支援のため、公的保険制度については、

重要な課題であるところを、今後の取り組みの在り方について検討が進められており、今後の動向を注視していく。

**問** 集会所設置のための土地取得費用には、本市が民間融資をあっせんする制度があるが、建築費用には同様の制度はなく、費用の捻出は、長い年月を要する積み立て方式に頼らざるを得ないのが実情である。新築・建て替え費用を対象とした融資あっせん制度の導入検討と関係機関との協議を強く要望するが所見を問う。

**問** 地域集会所の建築費用にも融資あっせん制度の導入を

**問** 高齢者乗車券制度について、市は廃止を含めた検討を業者に委託しており、「具体的な検討は行っていない」との6月議会の局長答弁は虚偽であり謝罪すべき。同制度の削減・廃止は許さず、拡充すべきと思うが所見を問う。

**問** 6月議会では現在の検討状況

**問** 不妊症は、まだ一般的に認知度が低い

**問** 不妊症は、まだ一般的に認知度が低い

は、さまざまな意見をいただきながら丁寧に検討を進めていく。

**問** 社会福祉施設では、全国的にも腰痛に起因する労災発生件数が増加傾向にあり、今後ますます需要が高まる介護ニーズに

**問** 介護従事者には、体の負担を軽減する介護技術や、スライディングボード、リフトなどの福祉機器の導入、寝たきりにさせない技術など研修体制の充実とともに、積極的に新しい技法などの情報提供を行っていく。

**問** 不妊症は、まだ一般的に認知度が低い

**問** 不妊症は、まだ一般的に認知度が低い

**問** 不妊症は、まだ一般的に認知度が低い

**問** 不妊症は、まだ一般的に認知度が低い

※不妊症  
「妊娠はするが、2回以上の流産、死産もしくは生後1週間以内に死亡する早期新生児死亡によって子どもが得られない場合」

**問** アニメ「めぐみ」を活用した

**問** アニメ「めぐみ」は、政府・拉致問題対策本部が学校教育現場での活用を

**問** 現在、全ての中学校において、3年の社会科で拉致問題

**問** 障がい者差別解消条例の施行を踏まえ、市民や事業者

**問** 障がい者差別解消条例の施行を踏まえ、市民や事業者

**問** 障がい者差別解消条例の施行を踏まえ、市民や事業者